

校長通信 No.17

○5分以内に避難完了、全員無事確認 ～1学期避難訓練～



期末考査終了後は、様々な行事が組まれています。7月14日には、避難訓練を行いました。今回は地震を想定、避難経路の確認とともに、人員の確認を素早く行うこと、職員の役割分担の確認を主眼に行いました。生徒は、整然と迅速にグラウンドに避難、5分以内に全

員の無事が確認できました。今後も火災や緊急地震速報等の訓練も行う予定です。災害はいつどこで起こるかはわかりません。自分は大丈夫だろうという思い込みが被害を拡大します。状況を的確に判断して行動できるようにしましょう。

また、今回は東奥の住民の方々にもお知らせして、グラウンドに避難していただき、緊急時の避難場所や学校の対応についても説明させていただきました。

本校のある地域は土砂災害計画区域に指定されています。地域の皆様の避難場所は、南体育館になります。生徒が在校中であれば、南体育館、柏陵会館なども活用することになるでしょう。おりしも集中豪雨で熱海市に大きな被害が出たあとでもあり、確認できてよかったです。

○ようこそ先輩！ ～林丹波市長来校、講演～

7月16日（金）、林時彦丹波市長にご来校いただき、ご講演をいただきました。林市長は、本校25回生、2008年から丹波市の市議会議員として活動されていましたが、昨年の12月に市長に当選、子どもたちに「帰って来いよ」と自信をもって言えるまちづくりを目指して市政に取り組まれています。今回の講演は、会議室からオンラインで発信、生徒は教室で視聴し、図書委員のみが会議室で直接市長のお話を聞きました。



市長の高校時代、大学時代の生活、家業を継ぐために地元へ戻ってこられたこと、そして、市議会議員となられたきっかけなどをお話いただきました。

「自分には何ができるのか」

それを常に考えて行動されてきた先輩のひとこと一言が、生徒にとって貴重なものとなったことでしょう。黒井城から見る景色を、美しい写真ともにご紹介いただき、すばらしいふるさと丹波を実感することもできました。ありがとうございました。